

悔し涙も流した。震えるほどの喜びも味わった。すべてを明日へのチカラに変えて、名古屋から全国へ世界へ、飛躍しようとしているジュニアアスリート達。まさにいま青春と真ん中。彼ら彼女らのスポーツにかける熱き思いをお届けします。

仲間がいるから頑張れる。 仲間と喜び合えるから、 ソフトボールが楽しい。

あんらく さき

安楽 咲さん

(ソフトボール・ハッピーフレンズ所属 中学2年生)

プロフィール 小学6年生12月にハッピーフレンズに入団。

内外野、ピッチャー、キャッチャーもこなすオールラウンダーの選手である。2022年11月に開催された第43回愛知県中学生女子ソフトボール新人大会では、打率・打点・本塁打の三冠王になり、チームの優勝に大きく貢献。全国大会出場を決める。

ハッピーフレンズでも愛知県選抜チームでもキャプテンを務めている。また、今年、ソフトボール女子U15日本代表に選出され、「第1回女子U15アジアカップ」および「第1回女子U15ワールドカップ」に挑む。



——ソフトボールとの出会いは?

姉が小学校の部活でソフトボールをやっていました。先生からクラブチームでのプレーを勧められ、体験練習に私もついて行き、姉より先に「自分がやりたい!」と言ったのがきっかけです。小学2年生から始めました。

——ソフトボールのどんなところが魅力だと思いますか?

チームスポーツですから、練習中も試合中も仲間がいて、一緒に頑張れることです。

——今回、愛知県選抜に選ばれ、キャプテンでもありますね。そこまで夢中になったターニングポイントがありますか?

小学校3年生の時に全国大会へ初めて行きました。勝てそうでしたが1回戦で負けてしまいました。それがすごく悔しくて……。それ以来、全国大会へ出たい、勝ち進みたいという思いで練習しています。

——早くから悔しい思いをしたわけですね。逆にうれしかったことは?

3月に開催される全国大会に出場するのですが、愛知県予選で優勝できたことです。いままでは先輩がいましたが、今回は私たちの代で全国大会出場を獲得できました。目標ですか?やっぱり優勝したいです。

——いま取り組んでいる課題はありますか?

狙ったところに打つ練習をしています。ピッチャーが投げてきたコースによって、ヒットになる確率が上がる打つ方向があります。そこへ打ち分けられるように練習しています。

——具体的にはどんな練習を……?

チーム練習は土日ですから、普段は自主練です。母に手伝ってもらい、いろんなコースに出されるスポンジの棒



の先を狙って打つ練習をしています。

——リフレッシュの方法はありますか?

土日に頑張ったので、月曜日に練習をしないと決めています。特にリフレッシュの方法というのは……TREASURE(トレジャー)というK-POPグループのファンで、音楽を聴いたり、YouTubeで見たり。ヨシくんがかっこいいんです(笑)。

——目標にしている選手はいますか?

ビックカメラ高崎の藤田俊選手です。ピッチャーで打つこともできます。ポジションは違いますが、私も打って守れる選手を目指しています。

——近藤監督から見て、彼女の良さはどんなところですか?

(近藤) 人一倍負けず嫌い。でも笑顔がいい。人に好かれる性格です。プレー面で言えば、いろんなポジションができて器用だというのはありますね。動けて肩も強い。遠くに飛ばすこともできます。いまはショートをメインで守っていますよ。



——今後の目標、将来の夢を聞かせてください。

3月の全国大会で良い成績を残すこと。中学最後の年の大会が、まだまだありますから、そこでも全国大会に出場したい。将来はフル代表でプレーできたら、との想いもありますが、今年の1月末にアンダー15のセレクションがあり、選ばれることができました。まずはここで結果を出すことからだと考えています。

(近藤) 全国から選手が集まり、海外の選手とも試合ができるチャンス。同年代のトッププレーヤーと一緒にプレーをすることでモチベーションが上がり、高い目標が持てるはずですよ。より成長できる機会だと思いますから、ぜひ、頑張ってくださいね。

——それは楽しみです。大きな舞台での安楽選手の活躍を期待しています。本日はありがとうございました。